

製品名: Fascin Rabbit ポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01395**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 55 kDa

抗原情報

遺伝子名	FSCN1
別名	55 kDa actin bundling protein; Actin bundling protein; FAN1; Fascin 1; Fascin; Singed (Drosophila) like (sea urchin fascin homolog like); Fascin homolog 1; Fascin
遺伝子 ID	6624
SwissProt ID	Q16658
免疫原	ヒト Fascin の組換えタンパク質

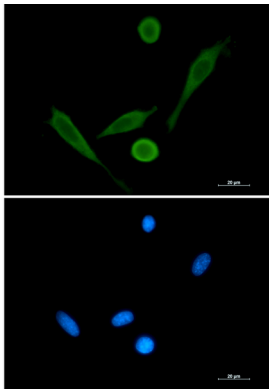
背景

細胞突起（ラメリポディアおよびフィロポディア）の形成過程において、平行アクチンフィラメントの架橋を促進するため、細胞移動の制御において重要な役割を果たします。ファシンは、アクチン束形成機能とは独立したメカニズムによってフィロポディアの形成を制御する可能性も報告されていますが、この作用機序についてはあまり解明されていません。

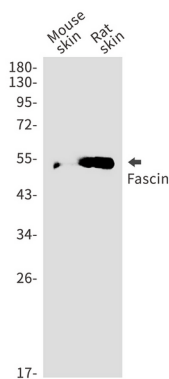
研究分野

細胞生物学

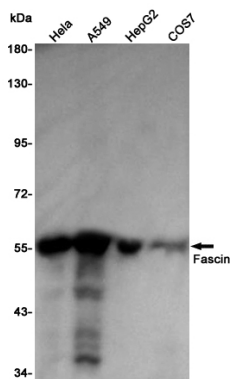
画像データ



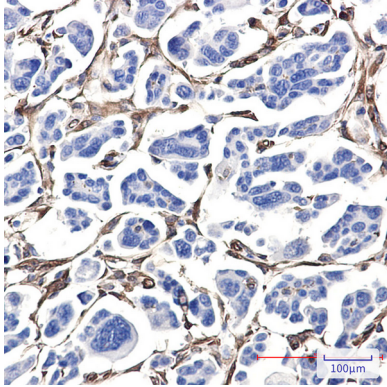
Fascin 抗体と DAPI (青) を使用した 3T3 の Fascin (緑) の免疫細胞化学分析。



ファシン抗体を使用したマウス皮膚、ラット皮膚溶解物中のファシンのウェスタンブロット分析。



Fascin 抗体を使用した Hela、A549、HepG2、COS7 ライセート中の Fascin のウェスタンブロット分析



Fascin 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。